

能勢小中学校 6月15日からの授業について

6月15日からの授業にあたっては、大阪府教育庁「学校園における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル（令和2年5月28日 Ver.1）」に基づき当分の間、次のように実施する。

1. 各教科での授業実施の原則

- 1 引き続き感染症対策を行いながら授業を実施します（マスク着用、換気、必要に応じた手洗い、共用施設・用具等の消毒、個人の教材教具を使用し貸し借りを禁止する等）。
- 2 児童生徒の「接触」「密集」「近距離での活動」「向かい合っでの発声」について、可能なものは避け、一定の距離を保ち、同じ方向を向くようにします。
- 3 上記2について、どうしても必要がある場合は、回数や時間を絞るなどして慎重に実施します。なお、上記2を避けるため、実施中止や当分の間、実施を見合わせる学習があります。

2 感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動例 ★★★★★～★★★

各教科共通	児童生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等 近距離で一斉に大きな声で話す活動
理科	児童生徒が近距離で活動する実験や観察
音楽	室内で児童生徒が近距離で行う合唱や鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏
図工・美術	児童生徒が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動
技術・家庭	児童生徒が近距離で活動する実習（調理実習）
体育	児童生徒が密集する運動 近距離で組み合ったり接触したりする運動（ペア、複数人で接触する運動、柔道の対人稽古）
外国語 （外国語活動）	児童生徒が近距離でペアやグループとなってコミュニケーションをとる活動 握手・ハイタッチや身体の接触を伴う活動

これらの活動については特にリスクが高いことから、当分の間、授業では実施しません（今後の状況を見ながら、徐々に実施をしていくものもあります）

なお、支援学級の学習等は児童生徒の状態により、接触場面を避けられない場合があり個別対応をしていきます

3 特別教室（体育以外）の授業の注意事項

多目的室	特別教室入室前後の手洗いを行い、教員による消毒を適宜行う
ランチルーム	児童生徒が教室前方を向いた授業を基本とし、着席時の前後の密接に注意する
音楽室 理科室	ノート・プリント等の記入時に、向かい合わせになる教室は会話に注意する
家庭科室 技術室	実習は個々で行えるものや、グループで分担して距離が保てるものを行う
図書室 PC室	片づけ、実習に伴う移動の動線を工夫し、密接場面を防ぐ
美術室 図工室	
イングリッシュルーム	人数により密接・密集が避けられない学習活動の場合は、特別教室の使用を控える

4. 能勢小中学校で配慮して行う学習活動

各教科共通 (教室内の 意見交流)	隣（前）席のペアで、意見・感想を交換する（1分程度）
	隣（前）席のペアで、ノート等にした意見を伝え合う（1分程度）
	ホワイトボード、マジック等は使用してもよいが、授業終了後の手洗い指示をする
	グループワークについては、距離を保ちながら短時間で行う
各教科共通 (教室内での 話す活動)	教員のあとに続き自席で一斉に小声で（単語や1文まで）を発声する（連続5分以内）
	自席で確かめや読みや、暗唱する詩等を一斉に小声でつぶやく（1分程度）
	発問に対して自席で意見を述べた後、次に話す人を指名し、つないでいく
	自席で（黒板前に出てきて）意見・作文等を発表（質疑応答）する（1分・400字程度）
	教室内を自由に行き来するコミュニケーションは、当分の間行わない
	詩等を一斉に声を合わせての朗読は、当分の間行わない
理科	実験・観察は個々やグループで分担して距離を保ちながら実施する
	全員が前を向いた状況で、動画などを活用しての観察、意見交流等の工夫をする
音楽	鍵盤ハーモニカ、リコーダー等の指使い、および呼吸を用いない楽器演奏やハミング等を行う
	呼吸が直接拡散する、鍵盤ハーモニカ、リコーダー等は、当分の間行わない
	合唱は当分の間行わない（多目的室以上の広い場所での実施可能を待つ）
図工・美術 技術・家庭	作品画像をモニター等に拡大投影し、全員が前を向いた状態で意見交流する
	材料・用具（絵の具・裁縫道具）等の大半を、個人用でできる作品制作
	共用の道具・工具に十分な数がある場合は、作品制作は実施する
	共用の道具・工具を頻繁に多人数が使用する作品制作は、当分の間行わない
	調理実習は、当分の間行わない
体育	かけ声等のスポーツ特有の発声については、教員より指示し、安全を図る
	マスク着脱については、運動の強度、暑さ等の条件により教員が指示をする
	共用の道具、ボール等を扱うことが多いので、授業前後の手洗いを徹底する
	更衣場所では、不要な会話はせず、密集に注意する
	小学校運動会・中学校体育大会の組体操は実施しない
	中学校体育大会のダンスは実施しない（小学校については密接を避ける形で検討中）
	プールは実施しない（水中での児童生徒や教員間の密接が避けられない）
外国語 (外国語活動)	コミュニケーション活動等については、各教科共通の欄に基づいて行う
	中学校授業のイングリッシュルームは、当分の間使用しない（分割授業を除く）
	握手・ハイタッチは行わない（他教科も同じ）

○大阪府教育庁「学校園における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル（令和2年5月28日 Ver.1）」
の改訂や今後の状況の変化に応じて、この内容は見直しを図ります。